

第1回横浜市ホームレス自立支援施設指定管理者第三者評価委員会議事録		
1	日時	平成24年10月3日(水) 13:30~15:30
2	開催場所	関内駅前第一ビル202会議室
3	出席者	川崎委員、佐々木委員、佐藤委員、新保委員、横山委員(五十音順) (5人) 事務局(6人)
4	欠席者	なし(0人)
5	開催形態	公開(傍聴者0人)
6	議題	(1) 委員長の選出 (2) 評価基準の検討
7	決定事項	1 議題(1)について 新保委員を委員長に選任した。 2 議題(2)について 評価基準について確認を行った。

議事

■挨拶

本田生活福祉部長より挨拶を行った。

■委員長の選出

新保委員が委員長に選出された。

■概要について

事務局より、第三者評価制度、自立支援施設の概要、及び今後のスケジュールについて説明を行った。

■評価基準の検討

事務局から評価基準案の説明を行った。

主な質問意見

・施設理念の理解・実践について

→理念については、壁に貼っていることや職員がカードで所持している等の具体的事例でしか評価できないのではないかと、実践していることを監査としては評価しづらいのではないかと意見があった。

このため、再度検討することとした。

・利用者の状況の把握について

→生活歴の聴取は必ずしも必要ないのではないかと、利用者から聞き取りを拒否されることもあるため、評価に入れられないほうが良いのではとの意見があった。

事務局としては、支援にあたり生活歴は必要なものと考えており、本人からの拒否も当然想定されるため、確認するスタンスについて評価したいと考えていたが、評価基準からは生活歴という文言は外し、生活状況等に修正することとした。

・経営管理の捉え方について

→事務局としては、評価を行うのは指定管理料に基づいた施設としての適正な管理を想定していたが、委員より、施設を運営するにあたって法人としての経理処理に問題がないかを確認することが必要だとの意見があった。

このため、庁内の指定管理者制度を所管する部署に確認することとした。

議事

(3) 指定管理者の選定プロセスについて

事務局から選定プロセスについて説明を行った。

■その他

・第2回の第三者評価委員会は施設の視察及び指定管理者からのヒアリングを、11月中旬に行うこととし、事務局より各委員の日程の確認を行い決定することとした。

・第2回及び第3回の第三者評価委員会では、評価の際に委員の自由な発言や意見を担保するために、非公開で実施することとした。